

2023.6.21

郡山市立 日和田小学校 NEWS LETTER

文責 関 忠昭

Vol. 3

* 6月 * (水無月: 田に水を入れる頃)

水無月の「無」は連体助詞の「の」であり、「水の月」を意味する説が有力。うっとうしい梅雨の季節を「恵みの雨」にできるように、学習に本腰を入れています。

学校

note
はじめました

福島県教育委員会が今年1月に公式運用を開始した「note」。本校でも、今月から運用を開始しました。

これまで学校のホームページで、学校の様々な活動を紹介して参りましたが、現在使用しているCMSのシステムは簡単に使用できる反面、自由度が低く、詳しい情報や動画などを発信することができません。

そこで、「学校応援団」「地域学校協働活動」「校内授業研究」等詳しくお知らせしたい情報については、noteのページで発信し、「社会に開かれた情報発信」を目指していきます。

ご覧いただき、ぜひ、ご意見・ご感想をお寄せください。



ここから
アクセス



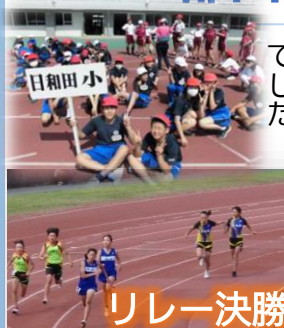
Pick Up 陸上交歓会



(6/19 に開成山陸上競技場で行われた「陸上交歓会」)

郡山市陸上競技交歓会

6年



リレー決勝

6月19日(月) 6年生が「郡山市陸上競技交歓会」に出場しました。今年は、開成山陸上競技場の改修工事の関係で6月の実施となり、わずかな練習期間でしたが、精一杯のプレーで自己ベスト・組・総合入賞多数、リレー男女とも決勝進出で、男子は総合3位の活躍でした。

学校応援団～体カテスト補助

全校

今年度、試行的にスタートさせた「学校応援団」活動。5/30に、その第1回目となる活動が行われました。

20名の保護者の皆様にご協力いただき、「体カテスト」の計測や引率、誘導などの補助を行っていただきました。

これまで、低学年の補助は6年生が担ってきました。意味のある活動ではあるものの、多くの時間を割かれることから、今回、学校応援団に協力を依頼しました。保護者の皆様にご協力していただいたことで、活動がスムーズに進んだだけでなく、「たくさんの方に見守られ優しく声をかけていただいた」ことで、慣れない体カテストに取り組む低学年の子どもたちの安心感にもつながりました。

ご協力ありがとうございました。



朝読

「読み聞かせボランティア」

6月13日(火)朝のひなたタイムに、本校の「読み聞かせボランティア」の皆様による、今年度の読み聞かせ活動がスタートしました。読み聞かせは、特に低学年児童にとって、想像力や好奇心を育みながらお話の世界への関心を高める、「読書」へと誘う重要な活動です。現在、新たなボランティアを募集しております。興味のある方は、ぜひご協力をお願いします。



教育関連 Topics

教育 Topics

社会の変化と教育改革

これまでにない急速な速さで変化を続ける現代は「第四次産業革命」の時代といわれています。**第一次**は1700年代後半の蒸気機関による機械化(軽工業)、**第二次**は1800年代後半の電力による大量生産(重工業)、**第三次**は1970年代のコンピュータによる機械の「自動化」、そして、現代の**第四次**は、人の指示なく動く機械の「自律化」です。過去三度の産業革命とは根本的に異なり、デジタル化と人工知能AIやビッグデータが経済に及ぼす影響は、産業構造を大きく変え、予測を上回る急速な速さで進化すると言われています。

前回「予測困難な時代を生きる子どもたちに必要な力」で取り上げたように、このような**社会の急速な変化に柔軟に対応する力**をばぐくむため、**2020年の教育改革**(大学入試制度改革や学習指導要領改訂)は史上稀にみる大改革といわれています。学習指導要領には、史上初めて「**前文**」が示され、これからの時代に適応していく力を育むため、「**社会に開かれた教育課程**」を全てを貫く基本理念としています。「**よりよい学校教育を通じてよりよい社会を創る**」という目標を社会と共有し、これからの社会を創り出していく子どもたちが、社会や世界に向き合い、自らの人生を切り拓いていくために求められる**資質・能力**とは何かを明確化し、**地域の人的・物的資源を活用した**り、放課後や土曜日等を活用した**社会教育との連携**を図ったりし、**学校教育を学校内に閉じずに、その目指すところを社会と共有・連携しながら実現させること**がねらいです。

本校PTAの新たな活動「**学校応援団**」もその一つであり、**学校・家庭・地域が同じ方向を向いて協働**することで、**地域全体が、子どもたちにとって「豊かな学びの場」で「温かな居場所」となること**を目指しています。

※次回は、**私たちはAIに勝てるか？**を検証した**東口ボくんプロジェクト**から見てきたものについて考えてみます。

陸上大会の活躍は **note** でご覧ください (表面 **二次元コード** から)



Column

6月に入り快進撃(本塁打・打点の2冠)を続けるMLBの大谷翔平選手。今や、メジャーリーグでも**スーパースター**となった**彼のデビュー当時**を覚えていますでしょうか?
 2018年、メジャーリーグデビューに向けオープン戦に臨んだ彼は、**思うような結果が出ず苦悩**していました。打者として「**打率.125、本塁打0**」投手として「**防御率 27.00 点**」メジャーでも二刀流を目指していた彼でしたが、**投・打とも散々な結果**でした。野球の神様ベブルース以来の挑戦に対し、懐疑的な声が多かったこともあり、一部メディアは「**マイナー(2軍)起用すべき**」との厳しい声も上がっていました。そんな彼に、メディアは嘲笑するようにこう問いかけます。「**結果が出ないのは、期待に応えようとするプレッシャーですか?**」すると彼は、すかさずこう答えます。「**期待は応えるものじゃない。超えるものだ。**」…この言葉を聞いたとき、私は、震えるほどの感動を覚えました。不調にあえぎ出口も見えない…、見知らぬ土地で、不安に押しつぶされそうなときの言葉です。四面楚歌にも思える状況の中、どんなに窮地に追い込まれても、**自分を信じ続ける強い心**…。彼の常識を超えた活躍の原点はここにある、と私は考えます。彼の姿が、見る者の心をひき付けるのは、二刀流としての成績だけでなく、いつも**自分に真っすぐでブレない彼の生き方**にもあるように感じています。「**先入観は、可能を不可能にする**」(大谷翔平)。大谷君の活躍を見るたびに、困難なときこそ、子どもたちを、仲間を、そして自分を信じる心が力になるんだということを教えられています。



07

7月の行事予定

- 4日(火)~10日(月) 学期末時程(B日程)
- 10日(月) 校外子ども会 (13:35 集団下校)
- 11日(火) 郷土を学ぶ体験学習 (4年:ふれあい科学館他)
- 11日(火) 日和田中学校区 学校運営協議会
- 12日(水) 全校集会・クラブ活動
- 13日(木) さわやかクリーン活動①
- 14日(金) さわやかクリーン活動②
- 20日(木) 第1学期終業式

*** 給食がない日 ***
 11日(火)… **お弁当の日**

